

## Ⅱ アンケート調査の結果



## 第1章 アンケート調査の調査項目

【調査名】誰もが暮らしやすいまちづくりのための福祉に関するアンケート  
 <市民（18歳以上）>

大項目	問番号	設問
1 基本属性	問 1	性別
	問 2	年齢
	問 3	居住地域（福祉圏域）
	問 4	居住年数（通算）
	問 5	住居形態
	問 6	同居の家族構成
	問 7	職業
2 近所付き合い	問 8	近所付き合いの程度
	付問	（近所付き合いをしていない方）していない理由
3 市民同士の支え合い、地域活動	問 9	①手助けしてほしいこと、②手助けできること
	問 10	助け合いを後押しする取組
	問 11	地域活動・ボランティア活動の取組状況、今後の取組意向
	問 12	身近な拠点の利用状況
	問 13	地域活動・ボランティア活動に参加しやすい条件
	問 14	地域活動・ボランティア活動の情報収集方法
	問 15	地域活動・ボランティア活動の参加で重視すること（動機）
	問 16	参加しやすい地域活動の種類
4 暮らしのこと	問 17	コロナ禍による暮らしへの影響
	問 18	経済的に困った経験の有無
	付問	（困っている、困ったことがある方）その原因
	問 19	複合的な課題を抱えた世帯の認知状況
	問 20	複合的な課題を抱えた世帯を発見した際の対処行動
	問 21	困りごとを相談できる人や機関
	問 22	どこに相談したらいいかわからない生活上の困りごとの有無
	付問	（あると答えた方）困りごとの内容
	問 23	地域の中での不安や課題
5 デジタルの活用	問 24	市の保健福祉情報の入手先
	問 25	スマートフォン等の利用状況
	問 26	講座やイベントのオンライン化の参加意向
6 市民の権利を守る取組	問 27	市民の権利を守る制度・事業の認知度（成年後見等）
	問 28	判断能力が低下した際の支援者の希望
7 誰もが暮らしやすいまちづくり	問 29	災害時の不安や心配ごと
	問 30	地域のつながりに対する考え方
	問 31	市内のバリアフリー化の状況
	問 32	心のバリアフリーの普及に必要な取組
	問 33	今後力を入れるべき保健福祉施策（サービス）
	問 34	地域福祉への意見・提案<自由記述>

【調査名】高齢者が暮らしやすいまちづくりのための福祉に関するアンケート  
 <高齢者（65歳以上）>

大項目	問番号	設問
1 基本属性	問 1	性別
	問 2	年齢
	問 3	居住地域（福祉圏域）
	問 4	居住年数（通算）
	問 5	住居形態
	問 6	同居の家族構成
	問 7	介護支援の有無
2 近所付き合い	問 8	近所付き合いの程度
	付問	（近所付き合いをしていない人）していない理由
	問 9	住民同士の助け合い（地域のつながり）の必要性
3 市民同士の支え合い、地域活動	問 10	①手助けしてほしいこと、②手助けできること
	問 11	①手助けした経験、②手助けしてもらった経験
	問 12	助け合いを後押しする取組
	問 13	地域活動・ボランティア活動の取組状況、今後の取組意向
	問 14	地域活動・ボランティア活動に参加しやすい条件
	問 15	地域活動・ボランティア活動の情報収集方法
4 就労	問 16	就労状況
	付問	（会社等で働いている人）職業に就いた経緯
	問 17	就業理由
	問 18	高齢者の就労に必要な要件
5 災害時の対策	問 19	避難が一人でできるか
	問 20	災害時の避難で手助けを頼める人の有無
	問 21	避難場所・避難経路・警戒区域等の確認状況
	問 22	緊急時の情報入手先
	問 23	避難行動要支援者名簿の登録意向
6 健康増進、権利擁護の取組	問 24	「高齢者」を意識する年齢
	問 25	認知症予防、フレイル予防の取組状況
	問 26	人生のエンディングに向けた事柄 ①認知度、②活用意向
	問 27	認知症対策の取組
	問 28	判断能力が低下した際の支援者の希望
7 暮らしのこと	問 29	コロナ禍による暮らしへの影響
	問 30	困りごとを相談できる人や機関
	問 31	相談できない生活上の困りごとの有無
	付問	（あると答えた人）困りごとの内容
	問 32	サードプレイス（居場所）の有無
	問 33	サードプレイス（居場所）の必要性、希望
8 誰もが暮らしやすいまちづくり	問 34	地域の暮らしの満足度
	問 35	高齢者の生活を守る取組や相談窓口等の認知度
	問 36	市内のバリアフリー化の状況
	問 37	今後力を入れるべき高齢者保健福祉施策（サービス）
	問 38	介護者支援策への意向
	問 39	地域福祉への意見・提案<自由記述>

【調査名】 障害のある人が暮らしやすいまちづくりのための福祉に関するアンケート  
 < 障害者（18歳以上） >

大項目	問番号	設問
1 基本属性	問 1	回答者
	問 2	性別
	問 3	年齢
	問 4	居住地域（福祉圏域）
	問 5	住居形態
	問 6	同居の家族構成
	問 7	①所持する手帳・受給者証，②等級
	問 8	病気や障害の種類
2 相談支援	問 9	困ったときの相談相手（人・機関）
	問 10	医療機関の受診で困ること
	問 11	今後の居住形態の意向
3 市民同士の支え合い，地域活動	問 12	参加しやすい地域活動の種類
	問 13	地域活動・ボランティア活動への取組意向
4 災害時の対策	問 14	避難場所・避難経路・警戒区域等の確認状況
	問 15	緊急時の情報入手先
5 暮らしのこと	問 16	現在の就労状況
	問 17	障害や病気を周囲に伝えたか
	問 18	今後の就労意向
	問 19	就労の支援策
	問 20	生活上の活動機会の有無
	問 21	スポーツ・運動をする頻度
	問 22	スポーツ・運動をする希望場所
	問 23	スポーツ・運動の実施の為に必要な支援
問 24	コロナ禍による暮らしへの影響	
6 誰もが暮らしやすいまちづくり	問 25	住みやすさの評価
	問 26	市内のバリアフリー化の状況
	問 27	心のバリアフリーの普及に必要な取組
	問 28	①障害者差別解消法の認知度，②合理的配慮の認知度
	問 29	暮らしや外出時の差別，偏見，配慮の有無
	問 30	①ヘルプカードの所持，②ヘルプマークの所持
	問 31	ヘルプカードやヘルプマークの効果
7 デジタルの活用	問 32	市の保健福祉情報の入手先
	問 33	スマートフォン等の利用状況
	問 34	講座やイベントのオンライン化の参加意向
	問 35	デジタル活用へのアイデア<自由記述>
8 調布市の障害者福祉施策	問 36	相談窓口・制度の認知度
	問 37	今後力を入れるべき障害者施策（サービス）
	問 38	地域福祉への意見・提案<自由記述>
9 介助者のこと	問 39	（家族介助者のみ）介助者の年齢
	問 40	（家族介助者のみ）介助者の不安
	問 41	（家族介助者のみ）介護者支援策への意向

【調査名】子どもと保護者が暮らしやすいまちづくりのための福祉に関するアンケート  
 <障害児（18歳未満）の保護者>

大項目	問番号	設問
1 基本属性	問1	保護者（回答者）とあて名本人（子ども）との関係
	問2	（保護者の）性別
	問3	（保護者の）年齢
	問4	（保護者の）居住地域（福祉圏域）
	問5	（保護者の）健康状態
2 あて名のお子さんのこと	問6	あて名本人の就学状況
	問7	あて名本人の性別
	問8	①所持する手帳・受給者証，②等級
	問9	病気や障害の種類
	問10	（就学後のお子さん）放課後の活動場所
	問11	（就学後のお子さん）放課後活動に求めること
	問12	生活上の活動機会の有無
	問13	スポーツ・運動をする頻度
	問14	子どもの日常生活に関する不安
	問15	医療機関の受診で困ること
	問16	コロナ禍による暮らしへの影響
	問17	子どもの進学先の希望
	問18	子どもの将来の働き方の希望
	問19	子どもが就労する上で必要なこと
	問20	今後の居住形態の意向
3 相談支援	問21	困ったときの相談相手（人・機関）
	問22	介助の不安
	問23	本人の介助できょうだいの不安や困りごと
	問24	力を入れてほしい保護者支援
4 市民同士の支え合い、地域活動	問25	参加しやすい地域活動の種類
	問26	地域活動・ボランティア活動への取組意向
5 災害時の対策に	問27	避難場所・避難経路・警戒区域等の確認状況
	問28	緊急時の情報入手先
6 誰もが暮らしやすい地域づくり	問29	住みやすさの評価
	問30	市内のバリアフリー化の状況
	問31	心のバリアフリーの普及に必要な取組
	問32	①障害者差別解消法の認知度，②合理的配慮の認知度
	問33	暮らしや外出時の差別，偏見，配慮の有無
	問34	①ヘルプカードの所持，②ヘルプマークの所持
	問35	ヘルプカードやヘルプマークの効果
7 デジタルの活用	問36	市の保健福祉情報の入手先
	問37	講座やイベントのオンライン化の参加意向
	問38	デジタル活用へのアイデア<自由記述>
8 調布市の障害者福祉施策	問39	「i（あい）-ファイル」の認知度
	問40	相談窓口・制度の認知度
	問41	今後力を入れるべき障害児施策（サービス）
	問42	地域福祉への意見・提案<自由記述>

### 【各調査に共通する主なテーマと設問】

- 今後の地域福祉の主なテーマについて、複数の調査間で設問を設定している。
- 以下が主なテーマと共通する設問である。

テーマ	設問	市民調査	高齢者調査	障害者調査	障害児保護者調査
近所付き合い	近所付き合いの程度	問 8	問 8	—	—
	(近所付き合いをしていない人) していない理由	問 8 付問	問 8 付問	—	—
共助意識, 地域活動	①手助けしてほしいこと ②手助けできること	問 9① 問 9②	問 10① 問 10②	—	—
	助け合いを後押しする取組	問 10	問 12	—	—
	地域活動・ボランティア活動の意向	問 11②	問 13②	問 13	問 26
	参加しやすい地域活動の種類	問 16	—	問 12	問 25
	地域活動・ボランティア活動に参加しやすい条件	問 13	問 14	—	—
	地域活動・ボランティア活動の情報収集方法	問 14	問 15	—	—
コロナ禍の影響	コロナ禍による暮らしへの影響	問 17	問 29	問 24	問 16
相談支援	困りごとを相談できる人や機関	問 21	問 30	問 9	問 21
	医療機関の受診で困ること	—	—	問 10	問 15
	判断能力が低下した際の支援者の希望	問 28	問 28	—	—
	今後の居住形態の意向	—	—	問 11	問 20
暮らしのこと	生活上の活動機会の有無	—	—	問 20	問 12
	スポーツ活動・運動をする頻度	—	—	問 21	問 13
暮らしやすさ, ともに生きる社会への意識	市内のバリアフリー化の状況	問 31	問 36	問 26	問 30
	暮らしや外出時の差別, 偏見, 配慮の有無	—	—	問 29	問 33
	心のバリアフリーの普及に必要な取組	問 32	—	問 27	問 31
	①障害者差別解消法の認知度 ②合理的配慮の認知度	—	—	問 28① 問 28②	問 32① 問 32②
	①ヘルプカードの所持 ②ヘルプマークの所持	—	—	問 30① 問 30②	問 34① 問 34②
デジタルの活用	市の保健福祉情報の入手先	問 24	—	問 32	問 36
	講座やイベントのオンライン化の参加意向	問 26	—	問 34	問 37
災害時の対策	避難場所・避難経路・警戒区域等の確認状況	—	問 21	問 14	問 27
	緊急時の避難情報の入手先	—	問 22	問 15	問 28